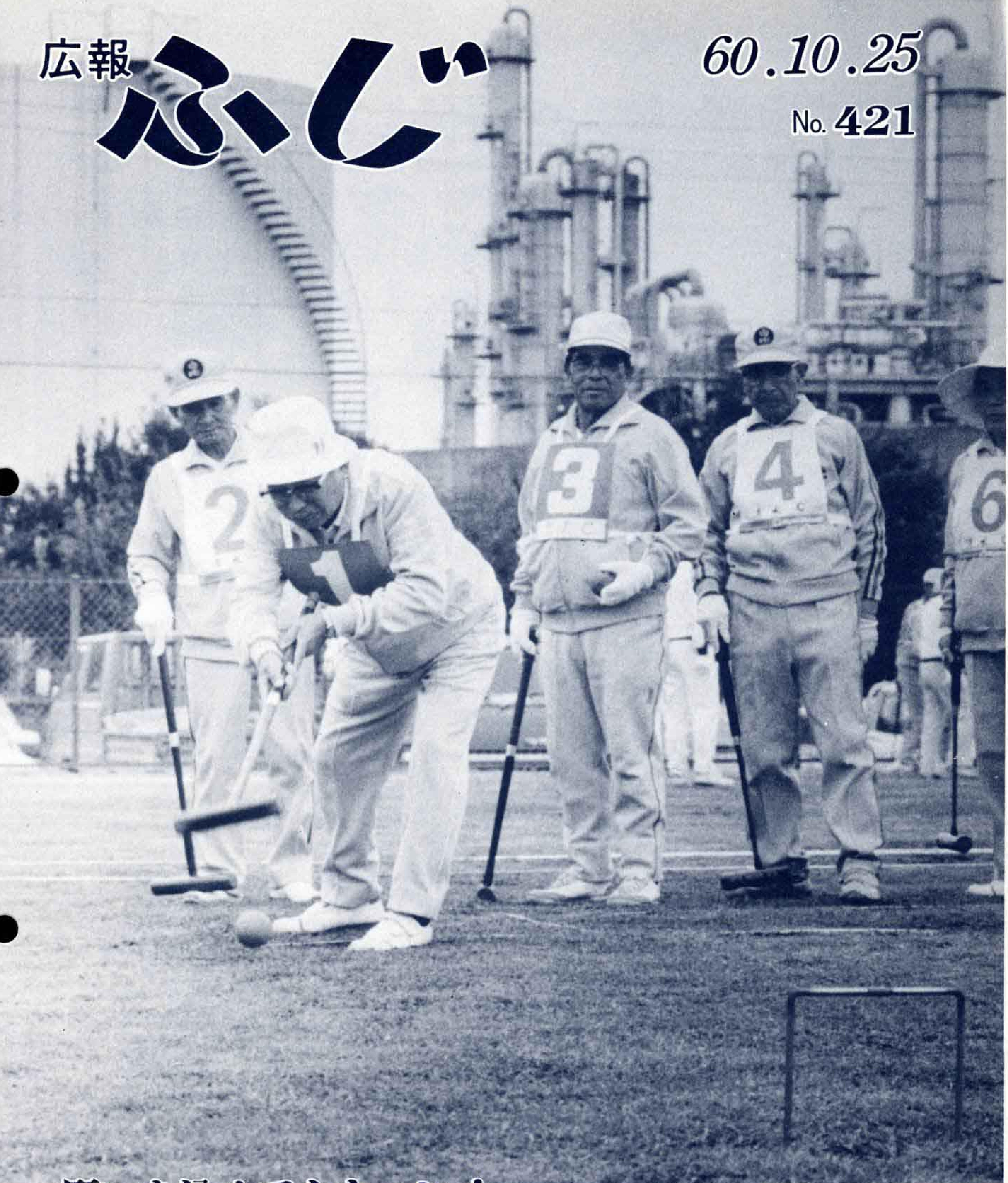


広報ふじ

60.10.25

No. 421



願いを込めてカキーン！

「1番第1ゲート通過」の声。ほつとする一瞬——
顔がほころぶ。普段は親睦を優先させて練習しているお年寄りのみなさんも試合となると一生懸命です。
健康維持と仲間づくりのためきょうの試合はがんばるぞ！

日常生活の世話をする 家庭奉仕員



▲家計簿の整理をする森さんと奉仕員

市は、在宅福祉制度の一環として家庭奉仕員制度を実施しています。

現在、18人の常勤奉仕員が、第三者の援護を必要とする世帯を訪問したり、入浴車による入浴サービスなどを行っています。

この制度をより充実し、緊急な派遣要請に対応できるよう、非常勤の奉仕員も委嘱して全市的に完備することを進めています。

今回は、鈴川の森さん宅を奉仕員が訪問したときの様子を通して家庭奉仕員制度を紹介します。

家庭奉仕員制度とは

家庭奉仕員制度とは、日常生活をする上で支障があるお年寄りや、身体障害者及び心身障害児の世帯に家

庭奉仕員を派遣し、家事、介護などの日常生活のお世話をするというものです。

奉仕員の派遣決定は市が行い、その業務は市社会福祉協議会に委託しています。

現在、富士市の社会福祉協議会

に配属されている常勤の家庭奉仕員は18人で、50世帯余りを訪問するほか、入浴サービスなどを担当しています。

1週18時間以内

訪問する時間は1回4時間以内で、1週18時間を限度としていますので、午前、午後に分けた半日単位が多くなっています。

奉仕を受けた人が支払う手数料は、生活保護世帯と、所得税を課税されていない世帯は無料。所得税の年税額が9,600円以下の世帯は奉仕を受けた1時間当たり200円。年税額9,601円以上3万2,400円以下の世帯は350円。年税額3万2,401円以上4万2,000円以下の世帯は500円。年税額4万2,001円以上の世帯は650円です。



森 哲也さん
(57歳)
鈴川五丁目

大変助かりますよ

私たちは目が不自由なのでどうしても奉仕員さんが必要なんです。富士市は、奉仕員制度がしっかりとっているので大変喜んでいます。家にいてくれる時間も長いし、みなさんよい人ばかりです。普段、生活している中での希望としては、役所からの書類やお知らせ等も点字のものを多く出してもらえたらと思っています。

全市的配置を計画

常勤の家庭奉仕員は、それぞれスケジュールを組んで仕事にたずさわっていますので、緊急かつ一時的に奉仕員の派遣を必要とするケースについては、これまで対応が困難でした。

しかし、こうした緊急かつ一時的な派遣要請に応えていこうと、非常勤の奉仕員を22人委嘱しました。

市はこの非常勤の奉仕員を全市的に配置することを計画していますので、あと6人の奉仕員を民生委員などを通じて確保につとめていきます。

派遣を受けたい世帯は

家庭奉仕員の派遣を受けようとする人は、富士市家庭奉仕員派遣申請書に必要書類を添えて市に申請していただきます。

市は、派遣申請があれば、その状況を調査して派遣の要否を決定し、申請者に通知します。

渡辺君代さん
(49歳)
家庭奉仕員



ボランティア活動がきっかけで

昭和49年に奉仕員となりましたが、当初は奉仕員の数が少なかったので担当した地区も今宮とか天間、元吉原など広い地域でした。

奉仕員になってみようと思った動機は、会社員だったときにボランティア活動をしていたので退職後も福祉活動にたずさわってみたいという気持ちからでした。

森さん宅レポート

奉仕員さんを待っているんです

「森さん、こんにちは渡辺です」玄関で奉仕員の渡辺さんが声をかけると、にこにこして奥さんのよしさんが出迎えてくれました。

まるで兄弟か子供が久しぶりに訪ねてくるのを待っていたかのような感じでした。

さっそく居間に行きご主人の哲也さんを含め3人で、日常生活の話を始め、あらかじめ頼まれていた買物品を手渡しました。

自分でできることは自分で

森さんのお宅には毎週月、水、金曜日に来ているとのことですが、いろいろ話をしていると、ご夫婦とも日常生活に対する考え方がすごく積極的です。

2人とも目が不自由なため、どう

しても奉仕員の世話にならなければならぬことがあります、食事の仕度、掃除、買物もできるだけ自分たちでしているようです。

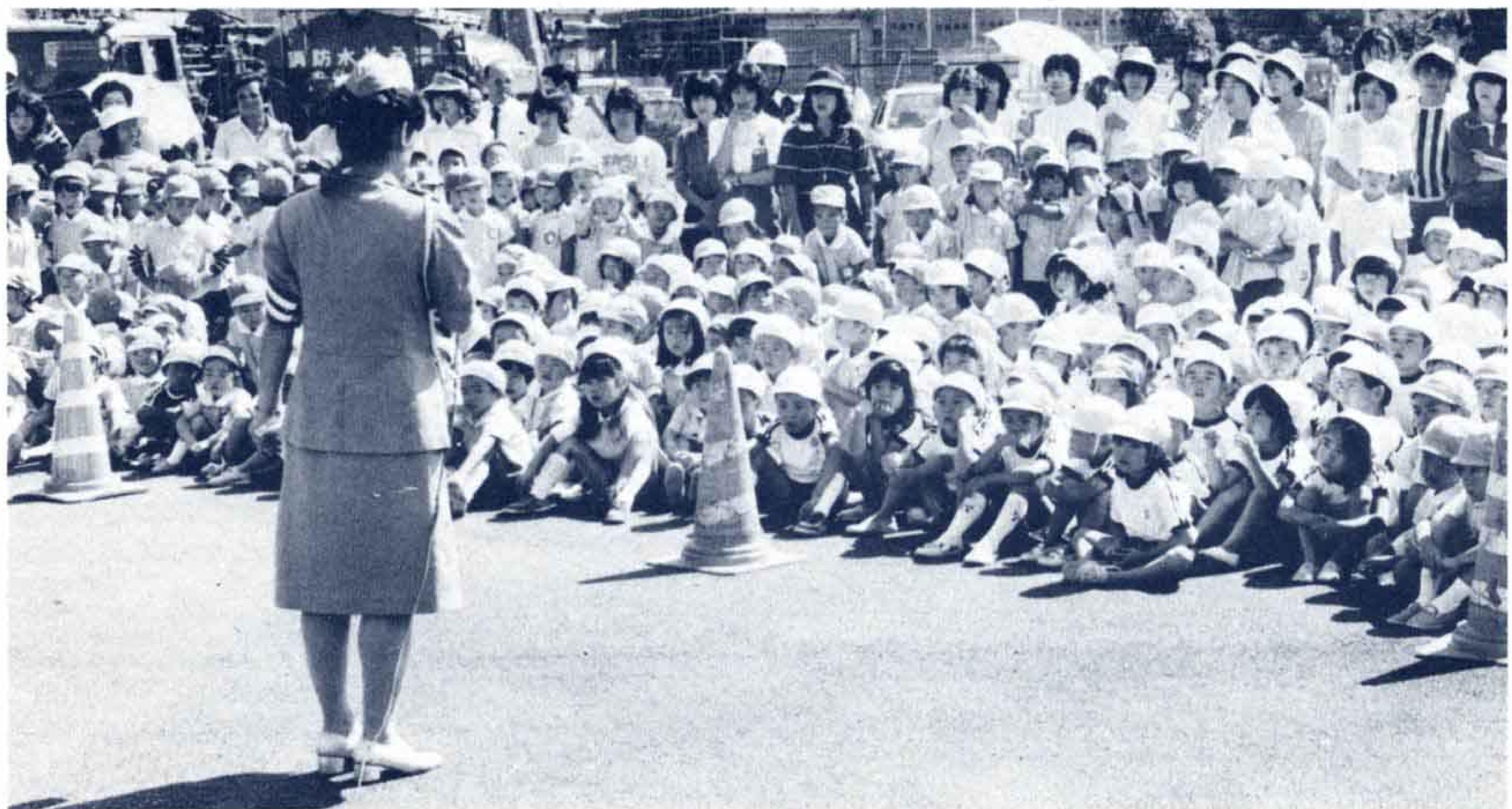
お互いの信頼感が大切

この日は午後2時20分ごろ、奥さんと奉仕員が食事材料の買物に出かけました。

「奉仕員さんに一緒に行ってもらうと、新鮮なものとか、安くてよい品物を選定できるなど助かります」とのことでした。

帰ってくると家計簿の整理を始めました。奉仕員さんが読みあげてご主人が特殊な電卓で計算をしていました。これ以外にも郵便物とか、回覧文書などを読んであげたり、掃除の行き届かないところをきれいにしたりしていました。

家の中のこまかることを奉仕員に頼むことが多いことからお互いの信頼感、思いやりが強く感じられました。



▲交通事故防止の説明を真剣に聞きいる園児たち

交通安全教室から

恐ろしい交通事故を撲滅

朝、元気に出かけていった家族が交通事故に遭う、こんな恐ろしいことはありません。交通事故撲滅のため、運転する人も歩行者も交通ルールを守ることが大切です。

秋の全国交通安全運動期間中に開かれた、交通安全教室のダミー実験などを通して交通事故の恐ろしさを紹介します。

あなたの家庭でも事故に注意するよう話し合ってみませんか。

9月中の交通事故179件

秋の交通安全運動が行われた期間中(10日間)にも残念ながら、市内で交通事故が55件発生しました。

そのうち、人身事故が33件、物損事故が22件発生し、1人が死亡、39人がけがをしました。

9月1ヵ月間で見ると人身事故が103件、物損事故が76件も発生し、事故原因では、ドライバー自身の安全運転義務違反や信号無視などが多くなっていました。

また、オートバイや原付バイクなどのいわゆる二輪車の事故が多発し、9月中の人身事故の60.1%を占めるなど事故撲滅の大きな妨げになっています。

見込み横断は危険

横断歩道を渡るとき、あなたは車が止まってくれるのを確認してから渡りますか、それとも“多分止まるだろう”と思って渡りますか。

もし、後者の渡り方だったらそれは大変危険です。

横断歩道はあくまでも道路の一部。信号のない横断歩道ではドライバーが歩行者に気づかなければ車は止まらないのです。

ですから、歩行者は、“横断歩道だから車は絶対に止まるだろう”という気持ちを捨ててください。

特に子供に、「ドライバーの目を見て、車が止まってから渡る」よう教えましょう。

▼飛び出しへこんな事故につながります



▼見るも無残な乗用車



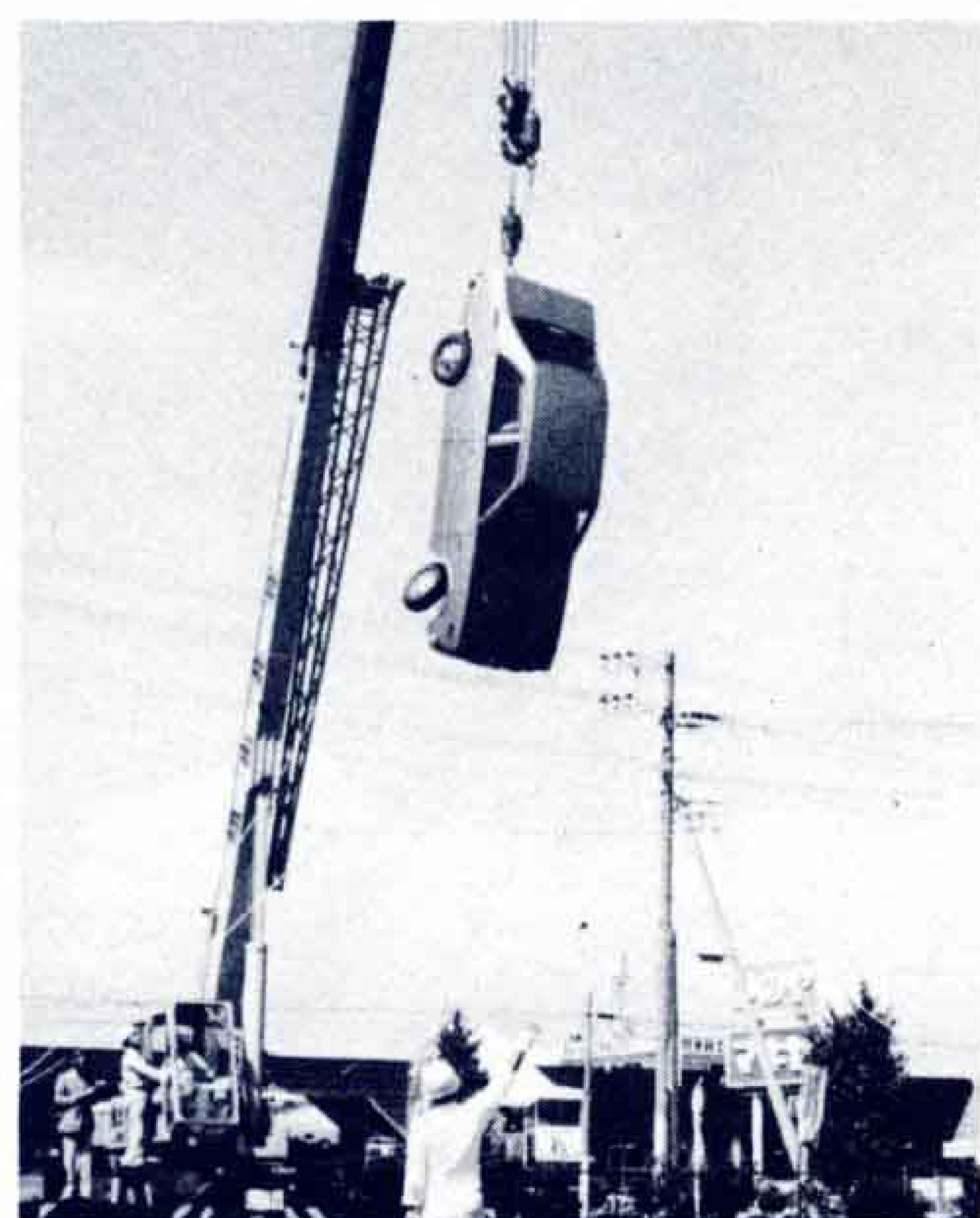
ダミー実験などにただア然



▲大型車の左側はこわい

交通安全教室の会場には、市民や近くの幼稚園児など1,000人余が参加。ひとつひとつの実験に目をこらしていましたが、マネキン人形やダミーが車にはねられ、また、乗用車が目の前でメチャメチャになるシーンにびっくりしていました。

予想以上の事故の衝撃、恐ろしさに園児も大人も交通安全ルールを守ることの大切さを感じとっていたようでした。



▲高さ20メートル(時速70km相当)からの落下衝撃実験

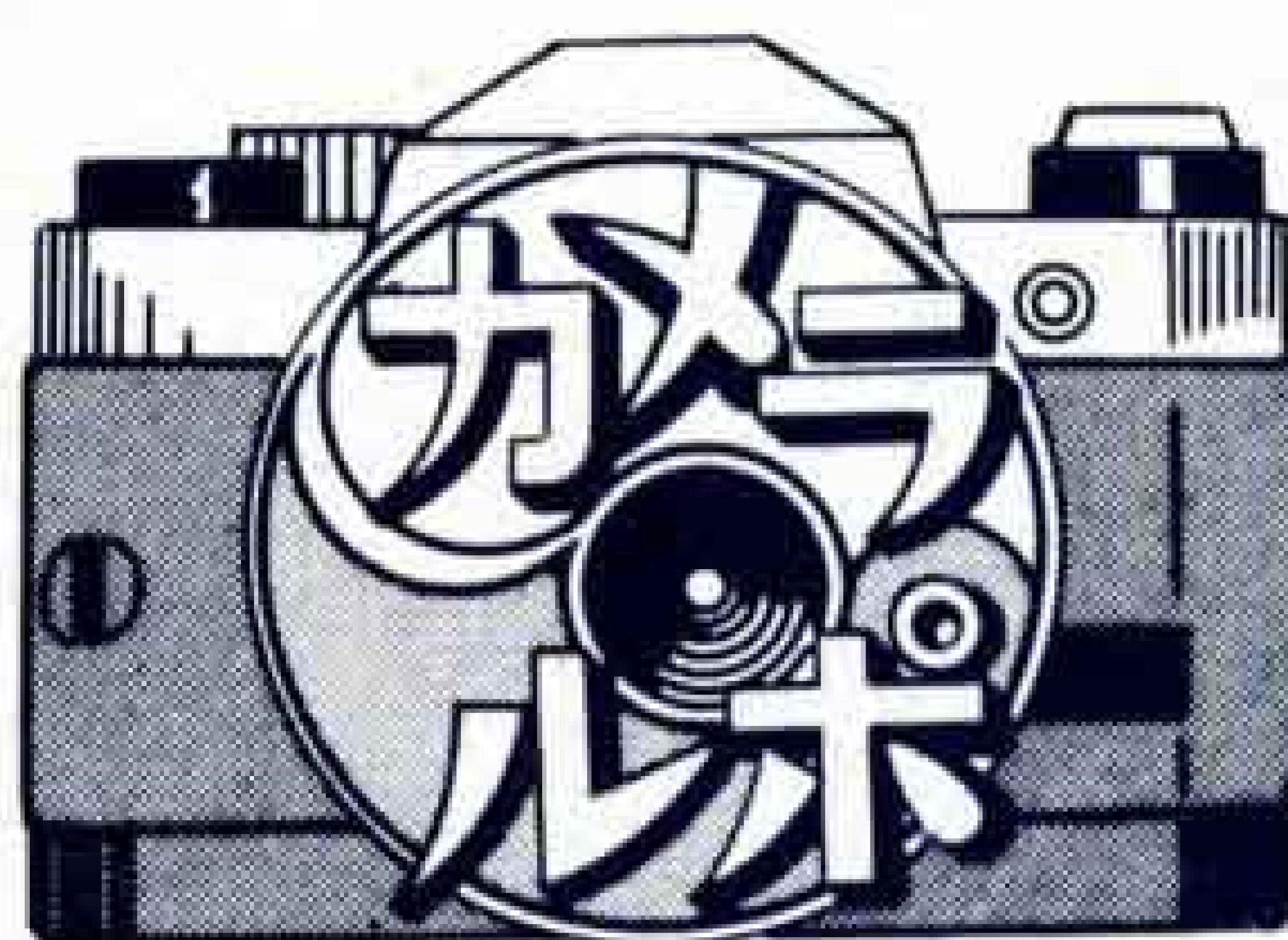
カーブミラー 20基寄贈される

日産静岡会は、秋の交通安全運動に協賛して、9月25日、市にカーブミラー60センチ単シングル8基、同80センチ単シングル12基、計20基を寄贈してくれました。

静岡会は、交通事故防止、撲滅を願って、毎年交通指導車やカーブミラーを贈り続け、今回の寄贈でカーブミラーは114基になりました。

市は、さっそく寄贈されたカーブミラーを天間や伝法、大渕、松本地先などの交差点に取り付けました。





秋風・いきいき・健康 体力つくり静岡県民大会

△剣道の野試合



△全員でトリム体操

10月10日の体育の日、大渕の総合運動公園で「体力つくり静岡県民大会」が開かれました。

この大会は、毎年体育の日に県下持ち回りで開かれているもので、ことは富士市が会場でした。

自由参加のトリムやゲームを盛り込み、勝ち残った100名にTシャツをプレゼントするウルトラトリムでは、老若男女多数が参加し楽しみました。また、好評の地区対抗リレーでは39チームが出場、優勝は大渕穴原チーム、2位は吉原昭和通りチーム、3位は大渕八王子1・2本町チームでした。一方、スポーツ少年団対抗リレーには、野球、サッカー、剣道、バレーなど30チームが出場、優勝はサッカーの穆清チーム、2位もサッカーの今泉チーム、3位は少年野球の天間ファイターズチームで



△地区対抗リレー

した。

このほか、野球教室、硬式と軟式のテニス教室、バドミントン教室、市スポーツ祭の相撲大会など、秋晴れのもと、体力づくりに有意義な一日を過ごしました。

△テニス教室



みどりのまち づくり

第28回緑と花の百科展が、10月13日市役所北側駐車場で開かれました。

家庭緑化と緑いっぱいのまちづくりを進めようと、毎年春と秋に開かれているもので、庭木や花木など約2万点が展示即売され、多くの市民が訪れました。

また、花壇コンクール表彰式も同じ会場で開かれました。主な入賞者は以下のとあります。

第23回 花壇コンクール審査結果

◆学校

賞	団体名
市民の会長賞	田子浦小学校
市長賞	今泉小学校
市議会議長賞	大渕第一小学校
市教育委員長賞	東小学校
市教育長賞	伝法小学校



◆一般

賞	団体名
市民の会長賞	岩松地区上町花の会
市長賞	ふるさとの駅を花と緑で飾る会 東田子の浦駅職員花の会
市議会議長賞	入山瀬駅花咲爺
商工会議所会頭賞	岩松花の会
観光協会長賞	東比奈花の会
環境衛生自治推進協会長賞	浮島3丁目花の会
鷹岡商工会長賞	東比奈花の会
市花の会長賞	岩松地区四ツ家花の会
市連合婦人会長賞	丘花の会
市町内会連合会長賞	岩松地区旭町花の会



職人衆のおまつり



職人たちのおまつり、「第7回富士市技能フェスティバル」が、10月12日と13日の両日富士駅前パビリオンで開かれました。

このフェスティバルは、市技能団体連絡協議会主催によるもので、美容、洋裁、家具、大工など18職種にわたり職人たちの見事な腕前を披露しました。

展示部門や相談コーナー、即売コーナーには、手作りのよい品を求めようと多くの市民が訪れ、ショッピングを楽しむ人、作品を観賞する人でにぎわいました。

第七回技能フェスティバル



暮らしのたより



自然の写真を募集

小・中学生を対象に自然を題材とした写真展を行います。四季折々の自然を写真に撮って応募してください。

◇題材 富士市域の自然のうち、あなたが感じ、見つけた自然。

◇サイズ カラープリント六ヶ切大

◇応募資格 市内の小・中学生

◇応募方法 作品を申込書（各公民館及びみどりの課にあり）と一緒に、市みどりの課へ提出してください。（作品は返却しません）

◇募集期限 11月30日(土)

◇申し込み・問い合わせ先

〒417 市内永田町1丁目100番地
市みどりの課 ☎51-0123内線332

草花の無料配布

◇配布草花 葉ボタン

◇配布対象場所

(1)公共性のある花壇 (2)商店街のフラワーポット (3)公園、街路樹の植え込み（低木の植栽されていないもの）など

◇配布日時、場所 11月27日(水)～30日(土) 9:30～15:00

市役所西側広場（土曜日は午前中）

◇申し込み方法 ハガキに氏名、電話番号、花壇の名称、場所、申し込み本数、取りにくる日時を記入して市みどりの課（市内永田町1丁目100番地）へ申し込んでください。

◇申し込み期限 11月20日(木)（当日消印有効）

フェスタZEI

◇と き 11月7日(木)～10日(日)
10:00～17:00

◇と こ ろ パピー4階催事場

◇催しもの●パソコン・ワープロ活用「楽しくわかる税のあれこれ」●写真でわかる税のゆくえ●クイズおもしろ税のゼミナール、無料税務相談所開設など

労働講座を開催

◇と き 11月12日(火)、13日(水)、15

日(金) 18:00～20:00

◇と こ ろ 富士文化センター

◇対象・定員 市内の勤労者90人

◇受講料 無料

◇テーマ及び講師

12日「労働災害の現状と特徴」
関東安全衛生サービスセンター所長
中西吉造

13日「職場の精神衛生」
名古屋大学付属病院精神科医師
太田竜朗

15日「VDT労働対策・産業衛生学会勧告について」
名古屋大学医学部公衆衛生学教室

助手 宮尾 克

◇問い合わせ先

市商業労政課 内線396

農業祭を開催

地域農業の振興と消費者との交流を図るため農業祭を行います。

◇と き 11月10日(日) 8:30～13:00

◇と こ ろ 公設地方卸売市場

◇内 容 農産物品評会、即売会、茶手もみ実演、なげ餅など

住宅相談の開催

市と技能職団体連絡協議会は、市民の住宅にかかる相談をお受けしています。

◇と き 毎週木曜日 10:00～15:00

◇と こ ろ 市役所2階ロビー

市民会館自主文化事業

萬屋錦之介特別公演

反逆児

と き 11月21日(木)

と こ ろ 吉原市民会館

◇内 容 住宅の新築、増築及び修繕にかかる相談や無料見積もりも実施しています。

「草花づくりの手引」 を無料配布

財富士市施設利用振興公社は、「草花づくりの手引」を無料配布します。
お早めにどうぞ。

◇配布場所 各地区公民館、市総合案内、市民会館、文化センター、勤労者体育センター

税金教室の開催

◇と き 11月14日(木) 13:00～15:30

◇と こ ろ 富士文化センター

◇テー マ くらしに役立つやさしい税金

◇講 師 田口公司税理士

◇合わせて無料税務相談を行います。

ナースバンクに登録を

高齢化社会を迎える、県看護協会では看護面の充実に力を入れています。
保健婦、助産婦、看護婦、准看護婦等の免許をお持ちの方で再就職を希望される方は、県ナースバンクに登録されるようお願いします。

◇問い合わせ先

県看護協会内静岡県ナースバンク

☎0542-53-0713

富士保健所

☎52-5010

※入場料(全席指定)

S席3,500円(当日4,000円)

A席3,000円(当日3,500円)

※開 演

昼の部 14:00

夜の部 18:00

※入場券は各プレイガイドで

※問い合わせ先

吉原市民会館 ☎52-0740



我が家 のアイドル

応募先
富士市永田町一丁目
市広報広聴課



大箸亘 S59. 7. 7生
父・光弘 母・ひろみ(上横割)
「ワッショイ！ワッショイ！ボクお祭り大好き」



磯部健太郎 60. 2. 19生
父・健治 母・悦子(今井)
「わが家の長男健太郎、たくましく育ってます」



柴田実穂 S59. 11. 7生
父・健二 母・悦子(大渕)
「思いやりのある、優しい子になってください」



宇佐美和也 S59. 8. 20生
父・貢 母・啓子(今泉)
「元気でやさしい子に育ってほしい」



鳥居裕介 S59. 10. 27生
父・真二 母・佳子(柏原)
「テレビのスイッチは、ぼくにまかせてね」



勝又健一 S59. 12. 21生
父・芳洋 母・日出美(石坂)
「よく笑う健ちゃんです。家が明るくなりました」



佐藤祥子 S59. 9. 20生
父・正晃 母・いずみ(中里)
「アンヨが上手になり、目が離せません」



平柳佑子 S59. 10. 27生
父・利博 母・啓子(中里)
「人見知りしないで、愛きょうふりまく娘です」

メキシコ地震救援金の受付

メキシコ中西部を襲った地震により、現地では食糧、飲料水の不足が深刻化しています。このため日本赤十字社は、「メキシコ地震救援金」の受付を行っています。

◇受付、問い合わせ先

市社会課内 日赤富士市地区☎51-0123 内線569

年賀ハガキの発売

今年も11月15日(火)からお年玉つき年賀ハガキが、郵便局で発売されます。

種類は寄附金つき(絵入り)45円が3種類と40円です。なお、吉原郵便局では、次とおり臨時出張所を開設します。

◇ところ 八百半吉原店

◇とき 11月5日(火)、6日(水) 10:00~16:00

青少年健全育成強調月間
11月1日(金)~11月30日(土)

市民憲章普及推進写真展 入賞者作品コンクール

◇写真展 市長賞 今村定一。議長賞 岩田茂。教育長賞 山本邦平。会長賞 新妻三徳。奨励賞 大橋千代、酒井清、白井茂樹、白井汎美、山本邦平

◇作文コンクール 市長賞 高橋雄司(吉永一小)馬場清乃(富士中)。議長賞 渡辺晶子(吉永一小)

藤田芳晃(吉原北中)。教育長賞 監物千芳(東小)仁藤弘恵(吉原東中)。会長賞 望月千広(伝法小)井出浩代(富士南中)。奨励賞 後藤里英子(須津小)前島美穂(神戸小)堀内利香(元吉原小)鈴木志穂(原田小)谷口奈美(吉永二小)石川香奈枝(大渕二小)小泉まりあ(丘小)望月大(広見小)海野和美(今泉小)宮本啓子(吉原小)山崎祐里(岩松小)大石たか代(南小)西脇史人(富士一小)加藤佐和(田子浦小)山下視保子(鷹岡小)前嶋和美(天間小)小俣美津子(鷹岡中)寺尾明実(吉原一中)

小柳裕美(吉原二中)鈴木初美(吉原三中)堀内伴美(元吉原中)中司好枝(岩松中)佐野由美(大渕中)鈴木計徳(吉原北中)岩間弘晃(吉原東中)

富士の今と昔 ⑩

昔 大正時代の鈴川付近(奈木盛雄氏提供)



「昔の百姓は苦労したですよ」

今井本町に住む影島緒之作さん(87歳)は、「田んぼに川から水を入れ込むには、水車を据えつけてね、たしか昭和36年ごろまで使ったかな。今はポンプでやるから楽になったけど、昔はずいぶん苦労したですよ」と話してくれました。

沼川と毘沙門橋



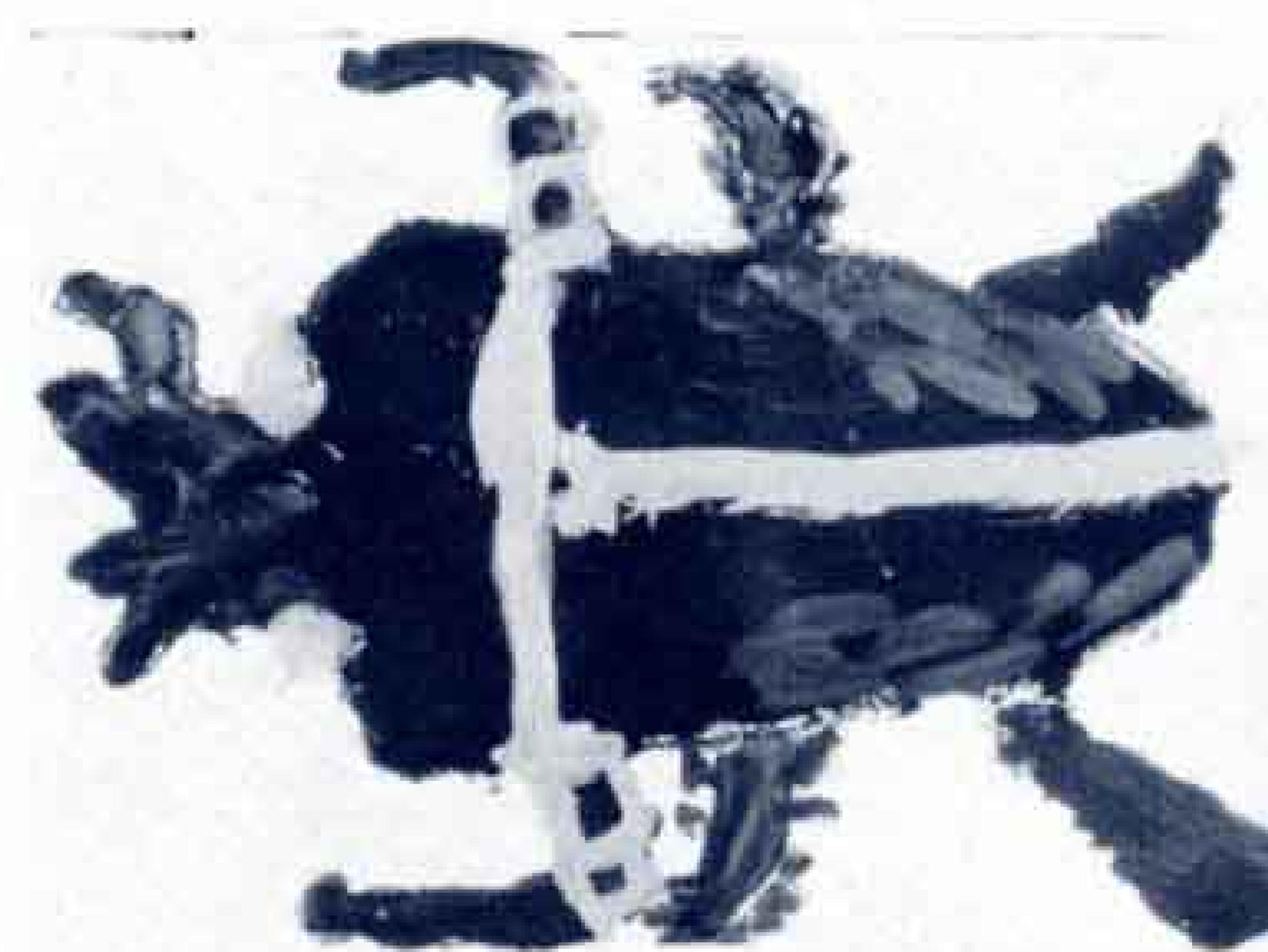
ほくの作品
わたしの作品



はなざきよしあき



生きているかぶと虫とはく製のワニを目の前で見ながら描きました。手の上に乗せたり、だっこしたりして遊んだよ。楽しかったね。



こばやかわまり



キヤノン
競技場

①



吉原商業陸上部

渡辺克彦
(2年)

“吉原商業陸上部”一強くて、まとまりのあるすばらしい部—このように感じた中学時代。今、この伝統ある部を、私が守りながらも築き上げる時がきた。陸上を始めて6年たちましたが、いまだ陸上のほんの一握りしか知らない私には、部長の役割は、あまりにも重荷に感じるきょうこの頃です。

私は今、陸上部の寮で3人の部員と暮らし、掃除・洗濯、何から何まで自分もちで多忙な毎日です。なおかつ、夏は台所でゴキブリが運動会を繰り広げ、我々の部屋に忍び入り飛び舞い、時々肩にとまる。最近では、ネズミの夫婦2匹が出現し、毎晩ゴミを食い散らし悩んでいます。事件、ハプニングが続出し、我々を脅かす寮生活の実態です。

このような、部活・生活もあと1年。より充実した部活にするのも私の責任です。名前だけの「部長」ではなく何かなし遂げたい。梶原先生の誠意こもった指導のもと、その期待に応えるよう部員一丸となってよい成果を上げたいと思っています。限りなく果てしない限界に向かって、己の全力を振り絞り頑張るだけです。

これから吉商陸上部に期待してください。